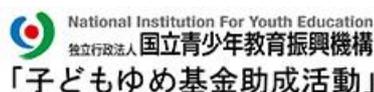


令和3年度子どもゆめ基金助成活動
別府市子ども読書活動応援ボランティア
ネットワークの会「ぶっくる」第2回
研修会 実施要項



1 目 的

市内で活動する子どもの読書活動推進に関係する団体・グループが相互に連携を図りながらお互いに学び合い、すべての子どもに、生きる力を育む本との出会いの機会を与えることで、子どもたちの健やかな成長に資することを目的とする。

本研修会は、ボランティアネットワークの会員、学校司書や地域の読書ボランティアを対象に、藤田浩子さんの具体的な昔話の素話や小道具等を使った物語との出会いを実際に経験し、実際にそれらを作ることをとおして、技術を習得することを目的に実施する。

2 主 催 別府市子ども読書活動応援ボランティアネットワークの会「ぶっくる」
(公共施設読み聞かせボランティア 団体・学校読み聞かせグループ)

3 対 象 ボランティアネットワークの会員、学校司書、学校、図書館、公民館等
で子ども読書ボランティアとして活動をしている市民

4 募集人数 50名

5 日 時 令和4年3月27日(日) 10:00-12:00

6 場 所 別府市美術館 2F 研修室2

7 日程及び内容

時 刻	内 容
10:00～	○開会行事 主催者挨拶(ぶっくる会長) 日程説明(副会長)
10:05～	○研修会 演題「おはなしで遊ぼう！」ワークショップ ・昔話の素話や、小道具を使った読み聞かせを体験する。
11:35～	・お話の小道具を作り、実習を行う。 講師 藤田浩子さん
11:50～	1937年東京生まれ。疎開した福島県三春町で、「畑のおじさん」から昔ばなしを聞いて育つ。95年から20年間、毎年渡米。アメリカのストーリーテラーたちの招待で、アメリカの子どもや大人に、日本の昔ばなしやわらべ歌を紹介したり、またアメリカ在住の日本人の招待で、日本人学校などにも昔ばなしを届けてきた。国と国をおはなしでつないだという功績が認められ、「ストーリーブリッジ賞」をはじめ、アメリカでの受賞は多数。幼児教育に携わって60年。今も頭の中にある300話余りの昔ばなしを子どもや大人に語っている。 ・質疑応答 ○諸連絡 ○閉会のことば

8 申込み先 別府市子ども読書活動応援ボランティアネットワークの会
事務局(社会教育課 永尾)